

令和6年1月19日

議 事 録

注. 発言の内容についてはその要旨を記載しております。

(発言そのものの記載ではありません。)

この公開用議事録は個人情報に関連すると思われる部分等については○で消しています。

福島県耶麻郡北塩原村農業委員会

令和5年度北塩原村農業委員会総会1月定例会 議事録

1. 開催日時

令和6年1月19日（金）午後1時30分～2時20分

2. 開催場所

北塩原村役場集会室1・2

3. 出席委員

	議席	氏名	出欠
会長	7	星源嗣	出
会長職務代理者	6	岩田多吉	出
農業委員	1	五十嵐大	出
〃	2	小椋隆子	出
〃	3	中川博之	出
〃	4	二瓶睦夫	出
〃	5	蓮沼喜久雄	欠
農地利用最適化推進委員	—	武藤吉博	出
〃	—	武藤正	出
〃	—	五十嵐忠之	出
〃	—	高畑忠弘	欠
〃	—	佐藤周	欠
〃	—	佐藤照明	欠

※ 出席委員 農業委員6名 在任委員7名の過半数に達したので、本会は成立した。

※ 2月発行の令和5年度農業委員会だよりについて協議するため、推進委員全員を招集した。在任委員6名中3名が参加した。

4. 欠席委員

農業委員 5番 蓮沼 喜久雄委員

推進委員 高畑 忠弘委員、佐藤 周委員、佐藤 照明委員

5. 議事日程

第1 議事録署名委員の選任

第2 会期の決定

第3 業務報告及び今後の予定

第4 提出議案

- ・議案第1号 農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画について

第5 その他

- ・令和5年度農業委員会だよりの発行について
- ・全国農業新聞代金の集金について
- ・農業委員会組織による「能登半島地震義援金」の募集について

6. 農業委員会事務局職員

事務局長 遠藤久彦

事務局主査 渡部達也

事務局主事 穴戸開

7. 会議の内容

■事務局長

ただいまより、令和5年度北塩原村農業委員会定例総会1月定例会を開会いたします。会長よりご挨拶をお願いいたします。

■会長

(挨拶)

■事務局長

会長ありがとうございました。総会の議長は、北塩原村農業委員会会議規則第4条によりまして会長が行う事になっておりますので、会長をお願いいたします。

■議長

暫時議長を務めさせていただきます。本日の会議の案件はお手元に配布のとおりでございます。会議に先立ち本日の出席委員の確認を行います。

只今の出席委員は農業委員7名中6名であり、定足数に達しておりますので、総会は成立

しております。

また、今月は、農地利用最適化推進委員全員に出席頂いております。なお、推進委員の高畑 忠弘委員、佐藤 周委員、佐藤 照明委員からは欠席する旨の届出がありました。

■議長

それでは、北塩原村農業委員会会議規則第13条の規定による議事録署名委員の指名でございますが、本職より指名させていただくことに、ご異議ございませんか。

■委員

(異議なしとの声)

■議長

ご異議なしと認め、1番 五十嵐 大委員、2番 小椋 隆子委員の両名を指名いたします。

■議長

お諮りいたします。会期について本日1日とすることにご異議ございませんか。

■委員

(異議なしとの声)

■議長

ご異議なしと認め、会期は本日1日と決しました。

■議長

それでは、業務報告及び今後の業務予定について、事務局より報告をお願いします。

■事務局

(事務局報告)

■議長

ただいまの報告について、ご意見、ご質問等ございませんか。

■委員

(な し)

■議長

ご意見、ご質問なしと認め、質疑を打ち切ります。

以上で業務報告及び今後の業務予定について終了します。

■議長

それでは、議事に入ります。議案第1号、「農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画について」を議題といたします。今日は2件ございます。

議案第1号について、事務局より朗読と説明をお願いします。

■事務局

議案第1号、農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画について説明いたします。農用地利用集積計画の作成について、承認を求めるものでございます。

番号1番と2番は、同一の案件として、一括で説明いたします。

番号1番、2番とも、〇〇〇〇〇〇〇〇が農地を借りたいという内容の申請となっています。〇〇〇〇〇〇〇〇は村が認定農業者の認定をしている法人でもあります。

良い機会なので、認定農業者制度、法人の農業参入要件等について説明いたします。

(※ 認定農業者制度について説明をした)

(※ 法人の農業参入について説明をした)

それでは、議案に戻ります。

番号1番、新規設定となります。

1、申請当事者について、利用権を設定する者(貸付人)ですが、〇〇 〇〇〇さん、96歳、喜多方市〇〇〇の施設に入居されていらっしゃいます。

続いて、利用権の設定を受ける者(借受人)ですが、〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、大塩字〇〇〇〇〇〇の法人でございます。

2、利用権を設定する土地ですが、下吉字〇〇の農地3筆、下吉字〇〇〇〇の農地1筆、以上、農地4筆、合計面積は9,817㎡でございます。

3、利用権の設定内容についてですが、利用権の種類は、賃借権設定。権利の存続期間は令和6年1月31日から令和16年1月31日までの10年間。賃借料の額は年額で147,255円。10アール当たり15,000円です。

4、利用権の設定を受ける者の経営状況等につきましては、記載のとおりでございます。地元農業委員の意見としまして、3番 中川 博之委員に確認していただきましたところ、許可相当といただいております。

続いて、番号2番について説明いたします。こちらも新規設定となります。

1、申請当事者について、利用権を設定する者（貸付人）ですが、〇〇 〇さん、69歳、下吉字〇〇の方。利用権の設定を受ける者（借受人）ですが、〇〇〇〇〇〇〇〇でございます。

2、利用権を設定する土地ですが、下吉字〇〇の農地1筆。以上、合計面積は1,038㎡でございます。

3、利用権の設定内容についてですが、利用権の種類は、賃借権設定。権利の存続期間は令和6年1月31日から令和16年1月31日までの10年間。賃借料の額は年額で15,570円。10アール当たり15,000円です。

4、利用権の設定を受ける者の経営状況等につきましては、記載のとおりでございます。地元農業委員の意見としまして、3番 中川博之委員に確認していただきましたところ、許可相当といただいております。

上記のとおり提出いたします。令和6年1月19日提出、北塩原村農業委員会会長星 源嗣。以上で議案第1号、番号1番及び番号2番の利用権設定について、朗読と説明を終わります。

■議長

説明は終了しました。ただいまの説明に関連して、本件の調査委員であります、3番 中川 博之委員より報告をお願いします。

■3番 中川 博之委員

1月13日、申請農地の現場確認をして、貸付人の〇〇 〇さん、借受人の〇〇〇〇〇〇〇〇の代表取締役 〇〇さんに話を伺いました。内容も申請のとおりで問題はないと、お互いから確認が取れましたので許可相当と判断しました。

■議長

それでは、本件に関して、ご意見、ご質問等ございませんか。

■星会長

〇〇さんは、申請のあった他の農地は自分で耕作する予定ですか。

■3番 中川 博之委員

他の農地についても、〇〇〇〇〇〇〇〇と契約をしたいとの話もありました。来月、申請があると思われます。

■議長

承知しました。

他にご意見、ご質問等ございませんか。

■委員

(な し)

■議長

ご意見、ご質問なしと認め、質疑を打ち切ります。

議案第1号、番号1番及び番号2番の利用権設定について、申請の通りこれを適当と認め決定することにご異議ございませんか。

■委員

(異議なしとの声)

■議長

ご異議なしと認めます。議案第1号、番号1番及び番号2番の農用地利用集積計画について、申請の通りこれを適当と認め決定することといたします。

■議長

以上で、本日の報告事項並びに協議事項はすべて終了いたしましたので、これで議長の座を終わらせていただきます。ご協力ありがとうございました。

■事務局長

ありがとうございました。

それでは、その他に移らせていただきます。令和5年度農業委員会だよりの発行について事務局から説明をお願いします。

■事務局

(令和5年度農業委員会だよりの発行について説明)

■事務局長

ありがとうございました。続いて、全国農業新聞代金の集金について事務局より説明をお願いします。

■事務局

(全国農業新聞代金の集金について説明)

■事務局長

ありがとうございました。続いて、農業委員会組織による「能登半島地震義援金の募集」について事務局より説明をお願いします。

■事務局

(農業委員会組織による「能登半島地震義援金の募集」について説明)

■事務局長

他に何かございますか。

■委員

(な し)

■事務局長

では、以上をもちまして、北塩原村農業委員会定例総会を閉会いたします。お疲れ様でした。

議長は、会議の次第を作成させ、それが相違ないことを証するため、署名委員とともに署名する。

令和 6年 1月19日

北塩原村農業委員議長（会長） 星 源嗣 ⑩

議事録署名委員 1番 五十嵐 大 ⑩

議事録署名委員 2番 小椋 隆子 ⑩